

生徒の皆さんへ ～臨時休校に寄せて～

事務長
後舎 月江

ゴールデンウィークが明け、いつもなら学校に元気な生徒の声が飛び交うところですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための緊急事態宣言が延長されて、学校でも臨時休業の継続を余儀なくされました。

生徒の皆さんは、三密を避け、感染防止のための手洗い、うがい、マスクの着用を意識して生活を続けていますか？色々な場面で不自由な思いや我慢を強いられることも多いと思いますが、学校が再開され普段の日常に戻るまで、「自分や家族の命を守る」という強い思いを持って、自分ができることを日々やってみましょう。

さて、私事ですが、この連休を利用して手作りマスクにチャレンジしてみました。帰省を自粛し時間があるので、島根県に住む義父母へマスクを送ることにしました。作り方は次のとおりです。皆さんも参考にしてみてくださいね！

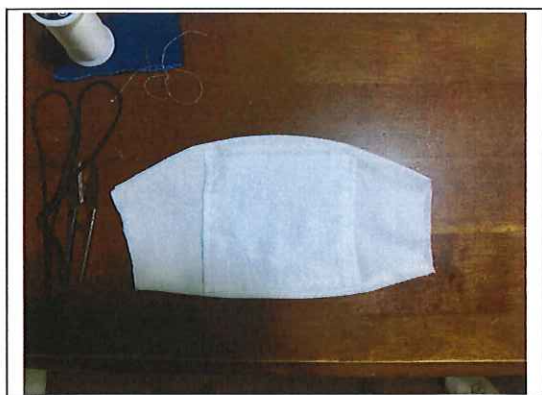
プリーツマスクの作り方



- 1 材料と裁縫道具を用意する。
- 2 白布(裏)にガーゼを四角く縫い付ける。
- 3 白布を中表に合わせて上辺を縫い合わせる。



- 4 白布をめくって広げるとこのようになります。
- 5 続けて中表のまま下辺を縫い合わせる。



- 6 筒状になっている白布を表にひっくり返し、アイロンで形をととのえる。
- 7 両端にタックを2つ～3つ作り、アイロンでタックを固定する。



- 8 タックを下に向け上側を4cm縫う。
- 9 両端を三つ折りし、祭り縫いをする。
- 10 両端にゴムを通して出来上がりです！

*白布は、着古したお父さんのカッターシャツ、ゴムは使い捨てマスクから取るとエコですよ。